

# ごあいさつ

## Invitation

### Lecture

国際ロータリー2720地区 熊本第6グループに属します人吉中央ロータリーカラーブは、このたび創立30周年を迎えることになりました。1989年(平成元年)2月15日、人吉ロータリーカラーブをスボンサンサークラブとして31名のチャーターメンバーで発足いたしました。2013~2014年度、赤山武興がパナーを輩出し、人吉市カラーチャーハレスをメイン会場に地区大会を開催したことは、我がカラーブの創立来の大きな出来事でした。あらためて、ご協力頂いた地区内外すべてのロータリアンに心から敬意と感謝の意を表します。

創立30周年記念事業において、我がカラーブ初の国際奉仕事業として、タイ王国の少数民族の村へ浄水器の設置と送水管の敷設に取り組んでおります。また、記念講演では、南阿蘇村 大野勝彦美術館館長 大野勝彦先生をお招きします。大野先生は平成元年、農作業中両腕を切断するという不慮の事故に遭われましたが、その後、数々の詩画作品集等を発表され、多くの方々に勇気と感動を与えておられます。さらに、全国各地の講演活動などを通じて、大野先生を慕う人々が集う“やまびこ塾”も主宰されておられます。不撓不屈の精神を持って人生を培うことの大切さをあらためて学びたいと思います。

また、八代一人吉・吉松間を走るR17高薩線は、このたび青函トンネル・東海道新幹線・迎賓館赤坂宮と並んで、「日本の20世紀遺産20選」に選定されました。これは日本国内における20世紀に建築・形成された組織(イコモス国内委員会)から、2017年12月8日に初めて公表されました。その他にも、人吉球磨地域には、熊本県内の国県指定文化財の約8割がございます。古くから歴史文化の香り高い地域でもあり、特産品の球磨焼酎と温泉の里でもあります。どうぞ心ゆくまでお楽しみいただきたく会員一同、ご来場お待ちいたしております。

### Invitation

## 記念講演会

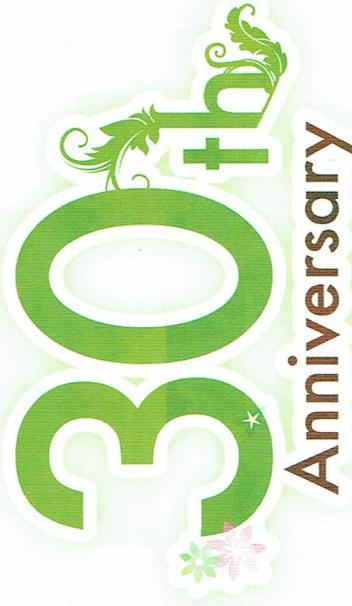
### 大野 勝彦 氏



ある日突然、  
二つの両腕を事故で失いました。

失意のベッドの上で教えられたのは人のやさしさ、家族の温めざさでした。そこから私の本当の人生が始まりました。何度も壁にぶつかり、その度に優しく手を差しのべてくれる人がいました。しかし私もこの残った体で何か人に喜んでもらいたいがために、そこから「ガキ」が生まれ、声がかかると、「ハイ エンで」と講演会で申けました。

家族に支えられ出会った人に感謝を以て、学生の皆さんにスケッチブックを片手に出会い、旅を楽しんでいます。



### Rotary International District 2720 HITOYOSHI CHUO ROTARY CLUB

## 日程詳細

### Schedule

期日……平成31年2月23日(土)

記念式典・祝賀会会場……アン杰リーケ平安

登録受付……14:00～

### 記念式典

開会……14:30～15:50

記念講演……16:05～17:00

### 祝賀会

開会……17:20～

国際ロータリー2720地区  
人吉中央ロータリーカラーブ会長  
山下 紀之



創立30周年記念事業実行委員会  
実行委員長  
坂口 英雄

### 記念ゴルフ大会

2月24日(日) 9:00 集合(球磨カントリー俱乐部)

南阿蘇村 大野勝彦美術館館長

### 大野 勝彦 氏



ある日突然、  
二つの両腕を事故で失いました。

失意のベッドの上で教えられたのは人のやさしさ、家族の温めざさでした。そこから私の本当の人生が始まりました。何度も壁にぶつかり、その度に優しく手を差しのべてくれる人がいました。しかし私もこの残った体で何か人に喜んでもらいたいがために、そこから「ガキ」が生まれ、声がかかると、「ハイ エンで」と講演会で申けました。

家族に支えられ出会った人に感謝を以て、学生の皆さんにスケッチブックを片手に出会い、旅を楽しんでいます。

昭和19年 2月 熊本県菊池市菊陽町生まれ  
高校卒業後、実家の農家を經營  
農作業中、機械にいたずらで両手を切断  
さらに2ヶ月目には、そのまま水耕画面に表現す  
る「両手への讃嘆」で第9回熊本県現代詩大賞受賞  
平成元年 7月 熊本県立劇場で詩画の個展を開催  
1年間書きためた詩を1冊の本「両手への讃嘆」として自費出版  
平成2年 2月 熊本県立劇場で詩画個展「両手への讃嘆」として自費出版  
平成3年 7月 平成3年7月  
平成4年 10月 熊本日日新聞社「豊ささ作文コンクール」クラシファリ受賞  
平成5年 5月 「さながらの」などと出版  
平成5年 7月 「さながらの」などと出版  
12月 「障害者芸術祭」書画の部 金賞受賞  
平成7年 10月 「風の丘から」一出版  
平成8年 9月 「詩画集『風の丘から』」制作(自費)  
平成9年 11月 「詩画集カラレンダー」制作(自費)  
平成10年 8月 「詩画集『風の丘 大野勝彦美術館』」出版  
平成11年 6月 「九月あづかが紙大賞」受賞  
平成11年 6月 「クラウンレコードよりありかじゅう人生 CDを全国発売  
平成14年 8月 「詩画集『そばにいた青い鳥』」失って見えてきたものー出版  
平成15年 2月 2月3日 前席を行う  
平成15年 7月 南阿蘇村にて「風の丘 阿蘇大野勝彦美術館」を開設  
平成16年 3月 ロサンゼルスにて3,000回記念講演会と開設を移転  
平成17年 8月 風の丘開院式にて「母ちゃんの湯」完成  
平成18年 4月 CDT「阿蘇の風の丘から」の思い強けられた出版  
平成19年 7月 北海道にて「風の丘 美術館」開館  
平成21年 10月 「詩画集『夢は叶う』」出版  
平成23年 4月 16日 1(1月～6月)、II(7月～12月) 2冊同時発売  
平成24年 4月 「日めくりカレンダー」2冊同時発売  
平成25年 3月 詩画集『逃げるな』出版  
平成26年 4月 16日 熊本大地震で風の丘 美術館被災 『開館』  
平成29年 4月 14日 「詩画集『風の丘 美術館』再オープン」  
平成30年 2月 詩画集『風の丘物語』出版

現在やねば、愛を主導  
各地で個展開催・講話活動  
本人に逢える、詰め細かい美術館 ナンバーウォンを目指しています  
もう一度行ってみたい美術館